

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●●●●●	男	要介護3	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input checked="" type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
本人氏名	●●●●● 様	81 歳									
報告者	●●●●●			発生(発見)日時	平成28年07月15日(金) 02:10 分頃						
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
状況	他入居者の介助中、ご本人の居室より杖が「パタンッ」と倒れた音が聞こえ訪室。ベッドサイドの床に、居室入口を背にし窓の方向に両足を伸ばした長座位の状態です座っているご本人を発見する。 ご本人の話しと発見時の状況から、トイレに向かおうとベッドにから立ち上がろうとした際に、ふらつきによりバランスを崩し前のめりになり、顔から床に落ちる形となり床に鼻をぶつけた。その後、前のめりの状態から上体を起こし長座位になった時に職員が発見したものと思われる。 【施設内報告】 2:10 ●●援助員より待機医務へ夜間の事故の件を電話にて報告する。 9:00 ●●援助員より施設長へ夜間の事故の件を口頭にて報告する。 9:20 ●●援助員より副施設長へ夜間の事故の件を口頭にて報告する。 9:25 ●●援助員より相談員へ夜間の事故の件を口頭にて報告する。 9:30 ●●援助員より加藤援助課長へ夜間の事故の件を口頭にて報告する。										
症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input checked="" type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input checked="" type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ( )				部位	鼻					
症状	5mm程の切り傷・少量の出血あり。痛みの訴えは聞かれず。 7月19日 別件での受診の際に鼻骨骨折していたことが分かったとケアマネージャー経由で相談員に連絡がある。										
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input checked="" type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 介助にてベッドに座っていただく。鼻出血ある為、ガーゼで止血し鼻根部をカットバン保護する。その後トイレに行き身体観察するも他変色・腫れ等無し。排泄後、居室で安静にして頂く。 7月20日 長女様・奥様へ●●援助係長より状態のご確認を電話にてさせていただく。痛みもなく、やや腫れてる程度とのこと。										
バイタルサイン	体温	36.8℃	血圧	120 / 82 mmHg	脈拍	79 回/分	SP02	%	計測時間	3:30	
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ・左足の靴のかかどが脱げかかっており、本人から「靴が大きめで歩きにくかった」と話ある。靴が大きかったことで、靴の中での足の安定が悪かったのではないと思われる。 ・ベッドの高さが低めで、立ち上がりにくかった。これにより、バランスを崩し前のめりになったことが予測される。										
事故防止対策	・入所時に、ベッドの高さ・家具の配置を本人に合わせる事を徹底する。 ・履物のサイズが適正かどうかの確認をする。(大きすぎ・小さすぎないか)										
	加ファリスの必要性について		<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要								
家族への説明	平成28年07月15日(金)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員	●●●					
家族への説明	家族氏名	●●●●●様				続柄	長女の夫				
家族への説明	夜間の転倒の件、状況説明・謝罪をする。「わかりました。ありがとうございます。」とお言葉をいただく。鼻骨骨折の連絡を受け 7月20日 ●●援助係長より、長女様へ状態の確認をさせていただく。長女様「母に直接連絡してほしい」とのことで●●●●様へ電話。「わざわざどうも、今後お願いします」とのお話いただく。										